

3. 平成13年度決算(案)に基づく社員配当金例示

平成13年度決算(案)に基づく平成14年度支払配当率の考え方

低金利の長期化や株価下落による含み益の減少等、厳しい運用環境が続いているため、会社の将来的な健全性を勘案し、利差配当および特別配当について引き下げさせていただきました。また、費差配当についても、収支の状況を総合的に勘案し、予定利率の高いご契約を中心に一部を引き下げさせていただきました。

死差配当については、経過年数に基づく保険金・給付金等の支払状況を踏まえ組替えをさせていただきました。

平成13年度決算(案)に基づく平成14年度支払配当率は以下のとおりです。

ア. 個人保険(毎年配当タイプ)、個人年金保険

a. 通常配当

(1) 利差配当率

(ア) 下記(イ)を除く契約(前年度より0.50%引き下げ)

- ・ 予定利率3%以下のご契約 : 1.65%(配当基準利回り) - 予定利率
- ・ 予定利率3%超4%以下のご契約 : 1.50%(配当基準利回り) - 予定利率
- ・ 予定利率4%超のご契約 : 1.15%(配当基準利回り) - 予定利率

(イ) 平成7年9月2日以後契約の新養老保険、平成10年4月2日以後契約の一時払の個人年金保険、平成10年7月2日以後契約の一時払の終身保険、平成11年4月2日以後契約の一時払の養老・終身・年金買増特約および移行特約^(注)

1.00%(配当基準利回り) - 予定利率(前年度より0.15%の引き下げ)

(注)移行前契約の責任準備金等、当会社に積み立てられた金額を振り替えて保険料に充当する部分は除く。

(2) 死差配当率

経過年数等に応じ死差配当率を組替え

(3) 費差配当率

保険金1,000万円以上の契約を対象に、保険金額および配当回数に応じ上乘せして支払う部分について、一部引き下げ

なお、変額保険の主契約については配当は零

b. 消滅時特別配当率

一部の長期継続契約を除き零

イ. 個人保険(5年ごと利差配当タイプ)

(1) 利差配当率(平成14年度割り振り額計算用)

(ア) 下記(イ)を除く契約

1.65%(配当基準利回り) - 予定利率(前年度より0.50%の引き下げ)

(イ) 平成10年7月2日以後契約の一時払の終身保険、平成11年4月2日以後契約の一時払の終身買増特約および移行特約^(注)

1.00%(配当基準利回り) - 予定利率(前年度より0.15%の引き下げ)

(注)移行前契約の責任準備金等、当会社に積み立てられた金額を振り替えて保険料に充当する部分は除く。

平成13年度決算(案)に基づく当社「定期付終身保険(毎年配当タイプ・5年ごと利差配当タイプ)」および「養老保険」について、社員(契約者)配当金を例示しますと次のとおりです。

〔例1〕定期付終身保険(10年更新型)の場合

30歳加入・60歳払込完了・男性・月払(口座振替料率)

死亡保険金 5,000万円(うち終身部分250万円)

<毎年配当タイプ>

(単位:円)

契約年度 (経過年数)	保険料 (年換算)	継続中の契約 〔配当金〕	死亡契約 ^(注1) 〔保険金+配当金〕
平成11年度 (3年)	215,844	13,225	50,014,050
10年度 (4年)	212,076	12,975	50,015,050
9年度 (5年)	212,076	15,050	50,014,600
8年度 (6年)	212,076	14,600	50,013,650
7年度 (7年)	213,756	19,450	50,018,725

(注1)「死亡契約」欄は、契約応当日以後の死亡の場合の受取金額を示します(以下同じ)。

<5年ごと利差配当タイプ>

(単位:円)

平成9年度 (5年)	193,992	0	50,000,000
------------	---------	---	------------

30歳加入・60歳払込完了・男性・月払(口座振替料率)

死亡保険金 3,000万円(うち終身部分150万円)

<毎年配当タイプ>

(単位:円)

契約年度 (経過年数)	保険料 (年換算)	継続中の契約 〔配当金〕	死亡契約 〔保険金+配当金〕
平成11年度 (3年)	130,692	7,775	30,007,870
10年度 (4年)	127,248	7,225	30,007,670
9年度 (5年)	127,248	7,670	30,007,400
8年度 (6年)	127,248	7,400	30,006,830
7年度 (7年)	128,256	10,310	30,009,875

<5年ごと利差配当タイプ>

(単位:円)

平成9年度 (5年)	116,040	0	30,000,000
------------	---------	---	------------

〔例2〕養老保険の場合

30歳加入・30年満期・男性・月掛^(注3)

死亡保険金 1,000万円

<毎年配当タイプ>

(単位:円)

契約年度 (経過年数)	保険料 (年換算)	継続中の契約 〔配当金〕	死亡契約 〔保険金+配当金〕
平成9年度 (5年)	285,840	0	(死亡) 10,000,000
4年度 (10年)	206,640	0	(死亡) 10,000,000
昭和62年度 (15年)	212,400	0	(死亡) 10,000,000
57年度 (20年)	236,400	0	(死亡) 10,000,000
52年度 (25年)	249,600	0	(死亡) 10,290,000
47年度 (30年)	285,600	0	(満期) 11,000,000

(注2)昭和62年度以後は口座振替料率を示します。

前記配当金額は以下のとおりです。

<毎年配当タイプ>

次のa、b、c、dの合計額です。

a．危険保険金に被保険者の年齢、性別および予定死亡表の区別に応じた死差配当率を乗じた額

b．保険金に次の費差配当率を乗じた額

保険金100万円につき

昭和39年4月1日以後、昭和56年4月1日以前の契約	1,850円
昭和56年4月2日以後、昭和60年4月1日以前の契約	1,200円
昭和60年4月2日以後、平成2年4月1日以前の契約	800円
平成2年4月2日以後、平成5年4月1日以前の契約	450円
平成5年4月2日以後、平成8年4月1日以前の契約	250円
平成8年4月2日以後の契約	(終身保険・養老保険) 250円
(ただし、第1回目の配当は0円)	(定期保険特約) 100円

このほか、主契約と特約の死亡保険金の合計額が1,000万円以上の契約なので、第2回目以降の配当について、保険金額を一定の基準で区分けした区分ごとに、配当回数に応じ保険金100万円につき30円から200円の金額を加えます。

c．特約が付加されている場合には、その特約の種類に応じた額

d．責任準備金に次の利差配当率を乗じた額

昭和51年 3月1日以前の契約	2.50%
昭和51年 3月2日以後、昭和60年 4月1日以前の契約	3.85%
昭和60年 4月2日以後、平成5年 4月1日以前の契約	4.35%
平成5年 4月2日以後、平成6年 4月1日以前の契約	3.60%
平成6年 4月2日以後、平成8年 4月1日以前の契約	2.25%
平成8年 4月2日以後、平成11年 4月1日以前の契約	1.10%
平成11年 4月2日以後の契約	0.35%

また、利差配当率がマイナスの場合はa、b、c、dを合算し、合計額がマイナスの場合は0とします。

<5年ごと利差配当タイプ>

5年ごと利差配当タイプにおいては、毎年、利差配当の割り振りを行い、5年ごとに割り振り累計額をお支払します。平成14年度中に支払を迎える平成9年度契約については、割り振り累計額がマイナスであるため、支払配当金は0となります。

(ご参考) 社員配当金例表

定期付終身保険(10年更新型) 30歳加入・60歳払込完了・男性・月払(口座振替料率)・保険金5,000万円(うち終身部分250万円)

<毎年配当タイプ>

(単位:円)

契約年度	保険料 (年換算)	本年度案による 受取配当金	前年度 受取配当金	増加額 (-)
平成11年度	215,844	(2回目) 13,225	(1回目) 6,025	7,200
平成10年度	212,076	(3回目) 12,975	(2回目) 13,150	175
平成9年度	212,076	(4回目) 15,050	(3回目) 13,900	1,150
平成8年度	212,076	(5回目) 14,600	(4回目) 16,175	1,575
平成7年度	213,756	(6回目) 19,450	(5回目) 24,300	4,850

<5年ごと利差配当タイプ>

(単位:円)

契約年度	保険料 (年換算)	本年度案による 受取配当金	前年度 受取配当金 ^(注1)	増加額 (-)
平成9年度	193,992	(1回目) 0	-	-

(注1) 5年ごとの年単位の契約応当日にのみ社員配当金をお支払するため、前年度受取配当金はありません。

終身保険 30歳加入・60歳払込完了・男性・月払(口座振替料率)・保険金1,000万円

<毎年配当タイプ>

(単位:円)

契約年度	保険料 (年換算)	本年度案による 受取配当金	前年度 受取配当金	増加額 (-)
平成12年度	241,152	(1回目) 900	配当対象外	-
平成11年度	241,152	(2回目) 3,000	(1回目) 1,300	1,700
平成10年度	200,760	(3回目) 0	(2回目) 3,900	3,900
平成9年度	200,760	(4回目) 0	(3回目) 2,800	2,800
平成8年度	200,760	(5回目) 0	(4回目) 1,800	1,800

養老保険 30歳加入・30年満期・男性・月払^(注2)・保険金1,000万円

<毎年配当タイプ>

(単位:円)

契約年度	保険料 (年換算)	本年度案による 受取配当金	前年度 受取配当金	増加額 (-)
平成12年度	314,232	(1回目) 700	配当対象外	-
平成8年度	285,840	(5回目) 0	(4回目) 100	100
昭和61年度	212,400	(15回目) 0	(14回目) 0	0

(注2)平成8年度以後は口座振替料率を示します。

平成14年度に満期を迎える契約の受取配当金

定期付養老保険 30歳加入・30年満期・男性・月払・2倍型・死亡保険金200万円・満期保険金100万円

(単位:円)

契約年度	保険料 (年換算)	本年度案による 受取配当金	前年度配当率による 受取配当金	増加額 (-)
昭和47年度	38,160	(29・30回目) 110,000	(29・30回目) 153,440	(29・30回目) 43,440